

地震！ あなたの家は、家族の命を守れますか？

いま、「東海地震はいつ起きてもおかしくない」と言われています。
先月発生した新潟県中越沖地震では、11人(7月30日現在)の尊い命が失われ多くの住宅が倒壊しました。
また、今年3月の石川県能登半島地震、4月の三重県中部地震の影響は今も残っています。
耐震診断や耐震補強などを行い、地震がいつ起きても良いように準備しておくことが重要です。

約84%

家屋の倒壊等による
圧死・圧迫死

阪神・淡路大震災における死因
消防庁調べ(H12.1.11現在)

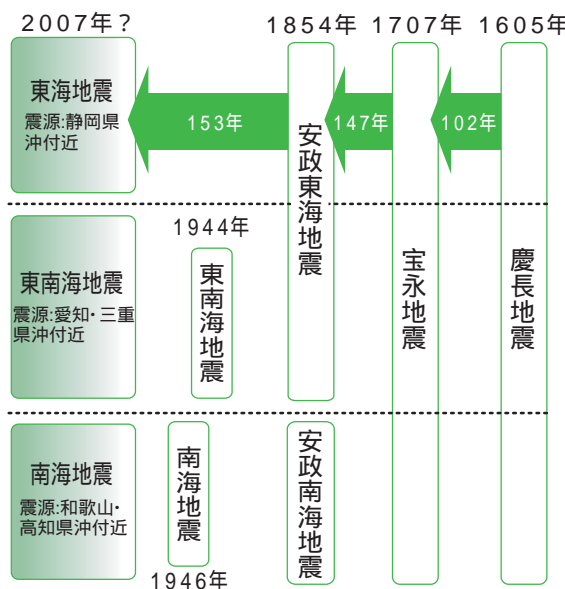


中越沖地震で倒壊した家屋(柏崎市)

明日にも起きる東海地震

東海地震は、過去3回、100年から150年の間隔で起きています。最後の地震からは153年も経過しており、いつ起きても不思議ではない状況にあります。また、東海地震は東南海・南海地震と同時に発生する可能性が指摘されており、静岡県から四国地方までの広い範囲で震度6強の揺れが発生すると予測されています。

自分の命は自分で守る



阪神・淡路大震災では、建物の崩壊などで生き埋めや閉じこめられた人のうち、救助隊に助けられたのはわずか17%で、9割以上の人は、救助隊が来る前に自力で脱出もしくは家族や隣人に救助されています。東海地震発生時も、救助隊の助けがなくても自分で自分の命を守るように備えておくことが、生存率を高めるために重要であることが分かります。

(社)日本火災学会 兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書

まずは、住まいの耐震性を確かめよう

市では、住まいにどれくらい耐震性があるかを調べるために、無料耐震診断を行っています。

無料耐震診断の対象は？

無料耐震診断を受けられるのは、次の条件すべてに該当する場合です。

- ・昭和56年5月31日以前に着工の木造住宅で、在来構法または伝統構法であること
- ・現在お住まいの家屋であること（共同住宅・貸家を含む）
- ・建物所有者が申し込むもの

無料耐震診断の調査ってかんたん

無料耐震診断の調査は、難しいものではありません。

- ・建物を壊さずに済む範囲で、床下や屋根裏の骨組みを確認するなどして調査します
- ・部屋の状態が分かれば、掃除などの必要はありません
- ・調査にかかる時間はおよそ1時間です



上：屋根裏の骨組を確認しているようす
下：床下の基礎を確認しているようす

補助制度を利用して耐震性をあげよう

耐震診断を受けて、耐震性が低いという結果の場合は、木造住宅耐震改修費補助制度を利用して耐震補強工事ができます。耐震補強工事をするので、基礎や壁の補強を行い、耐震強度を上げることができます。

耐震補強工事の補助の内容は？

- ・上限60万円まで補助金を受けられます（耐震補強工事費は平均して150万円程度）
- ・補助申請を工事着手前に行わないと、補助金を受けられません
- ・工事中に、市の検査で補強工事が適切に行われているか確認されるので安心です

悪質リフォーム業者に注意してください

- ・悪質リフォーム業者や訪問販売などでトラブルが多発しています。
- ・特に次の点を守ってください。
- ・その場で契約しない
- ・書面で契約をする
- ・家族などに相談する
- ・契約内容を確認する



上：すじかいを入れ耐震補強を行う
下：補強金物を加え耐震補強を行う

中越沖地震復興支援の派遣報告



建築指導課
山田 章

派遣期間 7月19日～21日
派遣先 柏崎市
業務内容 被災建築物応急危険度判定士（豊橋市から4人派遣）として被災した建物の危険度を判定

地震に備えてください

柏崎市の被害状況は、報道をおして予想していた以上にひどいものでした。被災後3日しか経過していませんでしたが、多くの倒壊した家屋が、片づけられずに随所がれきの山となっていました。目線の高さに屋根があるという信じられない状況でした。また、倒壊した家屋のほとんどが古い木造住宅でした。被災した建物の判定を進めていくうちに、柏崎市の状況を、豊橋市では繰り返してはならないと強く感じました。そして、柏崎市から戻った今は、建物の耐震化などの普及に精力的に取り組んでいます。



危険の張り紙がされた住宅（柏崎市） アーケードにせまる建物（柏崎市）

問合せ

無料耐震診断・耐震改修費補助についての質問、お申し込みなど気軽ににご相談ください
建築指導課（☎51・2581市役所東館3階）